

電気料金領収証添付用紙

連区自治会の名称		台帳灯数	_____ 灯
町内会または組等の名称		補助対象領収証灯数	_____ 灯
代 表 者 氏 名		補助申請灯数	_____ 灯
電 話 番 号			

- この用紙に令和7年4月分の電気料金領収証の写しを添付してください。
※4月分を紛失した場合は、令和7年3月分と令和7年5月分を添付してください。
- 集会所や公園等の敷地内を照らしている防犯灯は、補助対象外となります。領収証に記載されていても、「領収証灯数」欄、「申請灯数」欄には含めないで下さい。
- 電気料金の補助金の額は1,700円(1灯当たりの上限)となっています。このため、1灯あたり月141円以下の防犯灯については、補助金額は月額料金に12を乗じたものとなります。
例:電気料金が月140円の防犯灯の場合、補助金額は $140円 \times 12 = 1,680円$ となります。
- 防犯灯地区別設置台帳に記載されているどの防犯灯か判断できるよう、領収証の写しに電柱番号を明記してください(領収証に電柱番号が記載してあり、台帳に記載の電柱番号と同じ場合は、必要ありません。)
- 領収証記載の灯数と防犯灯地区別設置台帳記載の灯数が異なる場合、申請灯数分の補助金が交付されないことがありますので、自治会、町内会等で管理されている防犯灯を十分調査、把握し申請してください。
提出期日までに、調査しても台帳灯数と領収証灯数が異なる場合は、少ない灯数を申請灯数として下さい。翌年度のために調査については継続し、台帳灯数と領収証灯数が年度中には同数となるようにして下さい。
- 「中部電力ミライズ電気料金領収証」及び「防犯灯地区別設置台帳」の確認方法については、裏面をご確認ください。

中部電力ミライズ電気料金領収証及び防犯灯地区別設置台帳の確認方法について

【見本】

489-0000
瀬戸市〇〇町11-1
〇〇 〇〇様
〇〇町内会 様

電気料金等領収証（口座振替払用）
令和7年4月分の電気料金を、口座振替により領収いたしました。

令和7年4月分になっているか
確認してください。

中部電力株式会社

■領収額の内訳						令和6年5月9日発行				
お客様番号		日程	契約種別		領収金額 円		精算額等 円		初回引落割引額 円 繰	記 事
お 名 前		翌月振替予定日	容量	ご使用量 kWh/m	消費税等相当額(再掲)円	再エネ発電促進賦課金	燃費調整額 円 繰			
00000000000001		10	公衆街路灯A		134					
50フ124		6月3日	1台		12	11			-685	
00000000000002		10	従量電灯B							
●●公園										
実際に2灯設置している場合は、 台帳にも2灯記載した上で申請に含めてください。										
00000000000003		10	公衆街路灯A		526					
52ハ22イ		6月3日	2台		39	90			-5480	
00000000000004		10	従量電灯B		1898				-5400	
■■町内会					140	188			-12032	
電柱番号を付記し、台帳と照合できるようにしてください。										

【見 本】 防 犯 灯 地 区 別 設 置 台 帳											
連区の名称				〇〇連区				町内会又は組の名称		〇〇町内会	
No.	電柱番号	中電管理番号	設 置 場 所				新設年月	廃止年月	LED	備 考	
①	1 507 124	00000000000001	〇〇町	42-307	〇〇家	方西	R2・9	・	○	ポール	
②	2 50キ 134	00000000000002	●●町	23-1	●●公園		H30・5	・		補助対象外	LED
③	3 52ハ 22イ	00000000000003	□□町	11-1	□□家	方西	H26・3	・			
	4 52ハ 22イ	00000000000003	□□町	11-2	◇◇家	方南	H26・3				
④	5 53キ 321	00000000000004	■■町	25	■■家	方前	H28・4		○	NTT〇〇支左1	
⑤	6 52ヒ 224	00000000000005	△△町	57	(株)△△	南東	H23・5	R3・2			

この場合の補助対象金額は、

① 50フ124 134円×12ヶ月＝1,608円

② ●●公園 対象外（公園や集会所など、道路を照らしていないものは対象外）

③ 52ハ22イ 526円÷2台＝263円 > 141円 → 1,700円×2灯＝3,400円

④ ■■町内会 1,898円 > 141円 → 1,700円

⑤ 52ヒ224 対象外（令和6年4月1日時点で存在しないものは対象外）

したがって、補助金額は ①1,608円＋③3,400円＋④1,700円 ＝ 合計6,708円 となります。

また、添付用紙右上には、

台帳灯数5灯（廃止分除く）、補助対象領収証灯数4灯、補助申請灯数4灯と記入をします。